

## 令和8年度入学試験問題

### 受験上の注意

1. 監督の指示により、解答用紙に受験番号（算用数字）、氏名、フリガナ、解答する科目を記入し、受験番号、該当する試験日、解答する科目をマークしてください。記入については解答用紙の注意事項に従ってください。
2. 問題冊子と解答用紙の解答番号を間違えないように注意してください。
3. 各科目のページは、次のとおりです。試験開始の合図があったら、まず受験する科目のページ数を確認してください。

科 目	ペ ー ジ
日 本 史	2～16
世 界 史	18～37
地 理	40～65
公 民	66～79

4. 試験時間中は、受験票を机上の受験番号の下に呈示しておいてください。
5. 質問、その他用件があるときは、手を挙げて合図してください。
6. 試験時間中の退室は認めません。
7. 試験時間は60分です。
8. この問題冊子は持ち帰ってください。

**開始の合図があるまで開かないでください**

# 地 理

〔 I 〕 図1は、2022年に発行された福島県いわき市における2万5千分の1地形図（原寸、一部改変）を示したものである。図2は、明治期（1908年）に発行された、図1と同じ範囲の5万分の1地形図（図1の大きさに合わせて拡大）である。これらを見て、以下の問1～問11に答えなさい。解答番号は 1 ～ 11

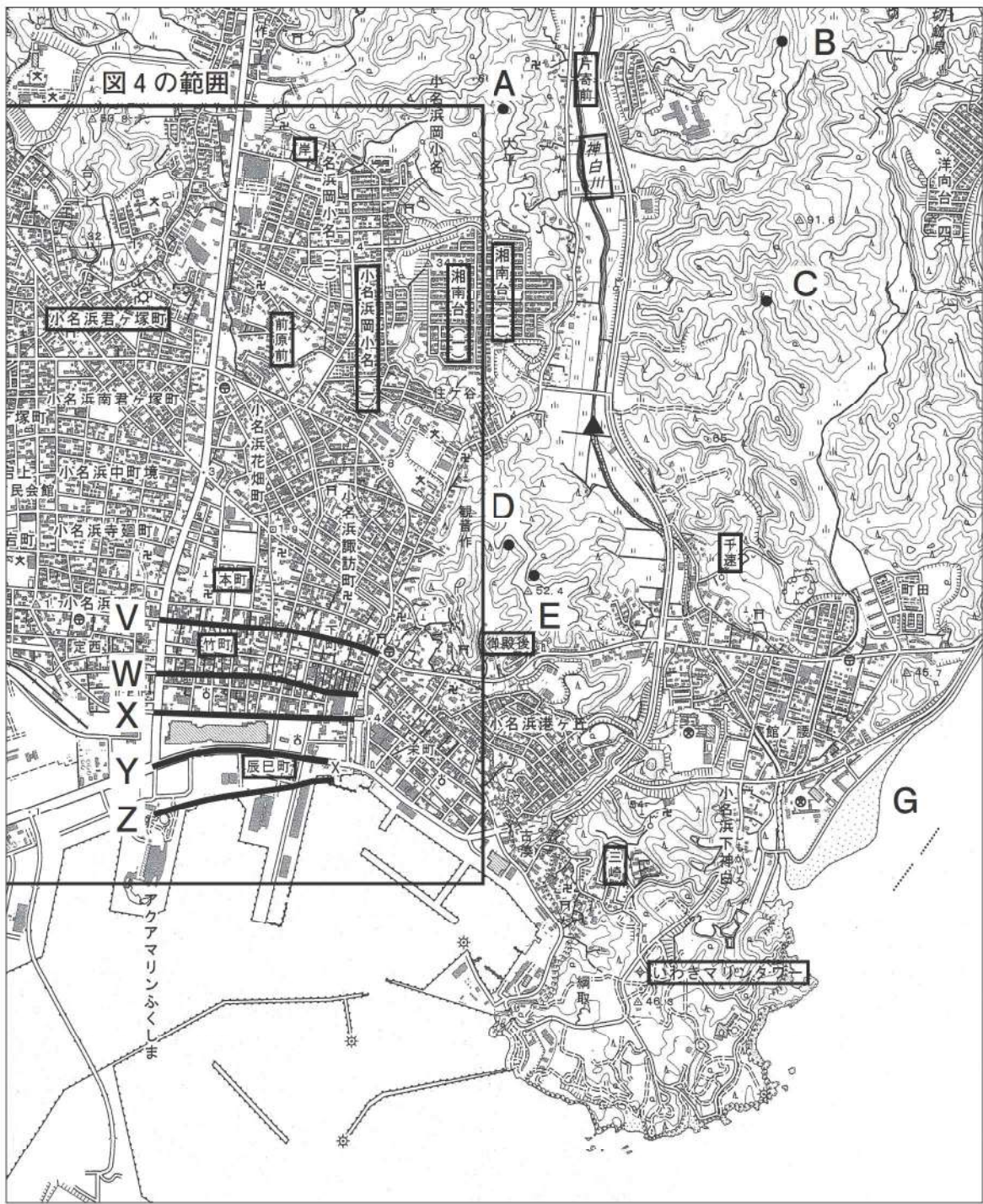


図1  
（国土地理院発行2万5千分の1地形図「いわき」（2022年発行））



図2  
 (国土地理院発行5万分の1地形図「いわき」(1908年発行))

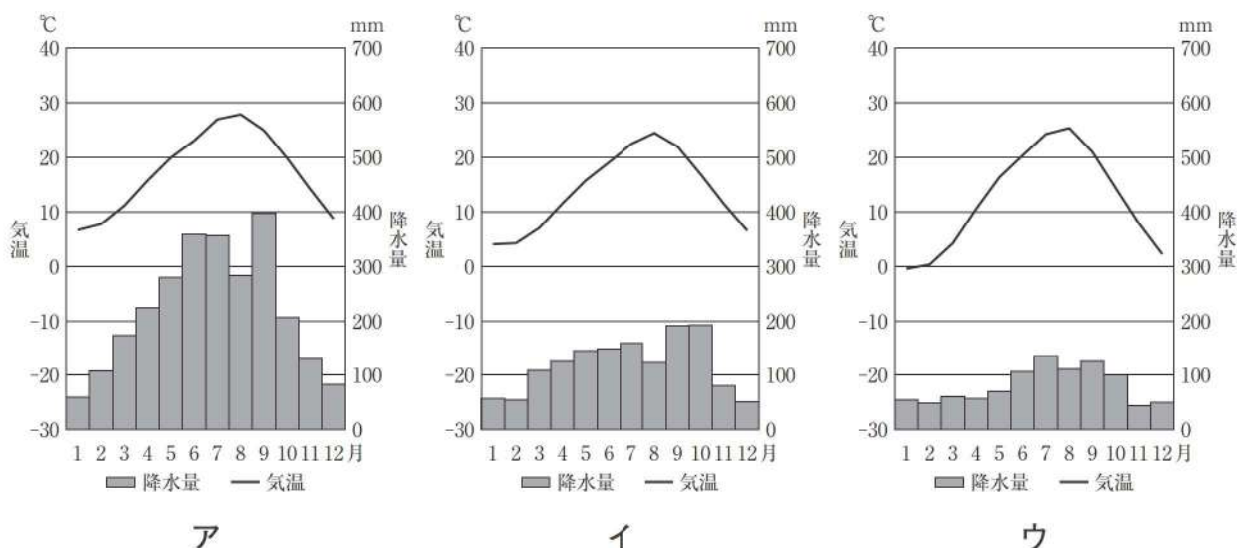
問1 図2は、図1と同じ縮尺に合わせて拡大したものである。地図上の長さや面積の拡大率の組み合わせとして正しいものを①～⑥から1つ選び、マークしなさい。

**1**

	長さ	面積
①	2倍	2倍
②	2倍	4倍
③	2倍	8倍
④	4倍	2倍
⑤	4倍	4倍
⑥	4倍	8倍

問2 図3は、小名浜（福島県いわき市）、高知、長野に設置されている気象観測地点における雨温図をそれぞれ示したものである。地名と雨温図ア～ウの組み合わせとして正しいものを①～⑥から1つ選び、マークしなさい。

**2**



(「気象庁ホームページ」により作成)

図3

	小名浜	高知	長野
①	ア	イ	ウ
②	ア	ウ	イ
③	イ	ア	ウ
④	イ	ウ	ア
⑤	ウ	ア	イ
⑥	ウ	イ	ア

問3 図1中に示された地点A～Eのうち、神白川の▲に水が流入する地点を①～⑤から1つ選び、マークしなさい。

- ① A    ② B    ③ C    ④ D    ⑤ E

問4 図1に示された神白川河口付近にある地点Gの砂浜の平面形状は、図2と比べると地形が変化している。砂浜の地形が変化したメカニズムと、同様のメカニズムで形成された地形として、もっとも適切なものを①～⑤から1つ選び、マークしなさい。

- ① 海食崖    ② 海岸段丘    ③ 地すべり    ④ 扇状地    ⑤ トンボロ

問5 図4は、地理院地図で作成した標高12m以下の地域を2mごとに色分けした等高段彩図である。標高の低い方が濃い色となっている。この範囲の地形について述べた文のうち、誤っているものを①～⑤から1つ選び、マークしなさい。 5



図4 (地理院地図 <https://maps.gsi.go.jp/>)

- ①「前原前」地域においては、宅地よりも高い所を道路が通っている。
- ②「前原前」地域の地形は、後背湿地である。
- ③「前原前」地域に分布する堆積物は、畑作よりも稲作に適した土壌である。
- ④「竹町」の地形は、海岸線に沿うように、わずかに標高が高い。
- ⑤「竹町」に分布する堆積物は、粘土よりも砂を多く含む土壌から成っている。

問6 図1中の線V～線Zのいずれかは、小名浜の平野部における明治期の海岸線を示す。もっとも適切なものを①～⑤から1つ選び、マークしなさい。 **6**

- ① 線V    ② 線W    ③ 線X    ④ 線Y    ⑤ 線Z

問7 図1中にみられる地域の特徴に関する文のうち、誤っているものを①～④から1つ選び、マークしなさい。 **7**

- ① 「小名浜君ヶ塚町」には、変電所が存在する。  
② 「本町」には、明治期より続く町並みが存在する。  
③ 「片寄前」から「千速」にのびる神白川左岸に沿う道路の大部分は、明治期には存在しなかった。  
④ 「御殿後」にある神社は明治期より存在している。

問8 現在と明治期の住宅地を比較した文のうち、誤っているものを①～④から1つ選び、マークしなさい。 **8**

- ① 市町村合併にともなって、役場が図1の範囲から消失した。  
② 明治期の中心市街地は海岸線沿いに東西に細長く分布していた。  
③ 「湘南台(二)」の住宅地は、主として山地を盛土して造成された。  
④ 「小名浜岡小名(一)」の住宅地は、「湘南台(一)」の住宅地より標高が低い。

問9 明治期の地形や土地利用について述べた文として、誤っているものを①～④から1つ選び、マークしなさい。ただし、地名は図1にしたがうものとする。 **9**

- ① 「小名浜岡小名(一)」では、後背湿地の土壤を活用して水田耕作がなされていた。  
② 「三崎」では、明治期より標高の高い丘陵地の上に集落が形成されていた。  
③ 「竹町」では、利便性が高く明治期から市街地がつくられていたが、洪水災害がおきやすい。  
④ 「岸」は、山麓斜面に位置しており、沖積低地よりも少し標高の高い地域に居を構えていた。

問10 図5は、いわき市が発行する「いわき市津波ハザードマップ【令和4（2022）年改訂】」であり、津波浸水想定区域とその浸水深、および東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）が発生した際の津波による浸水区域を示したものである。この地域における津波災害に関する文として、誤っているものを①～⑥から1つ選び、マークしなさい。

10

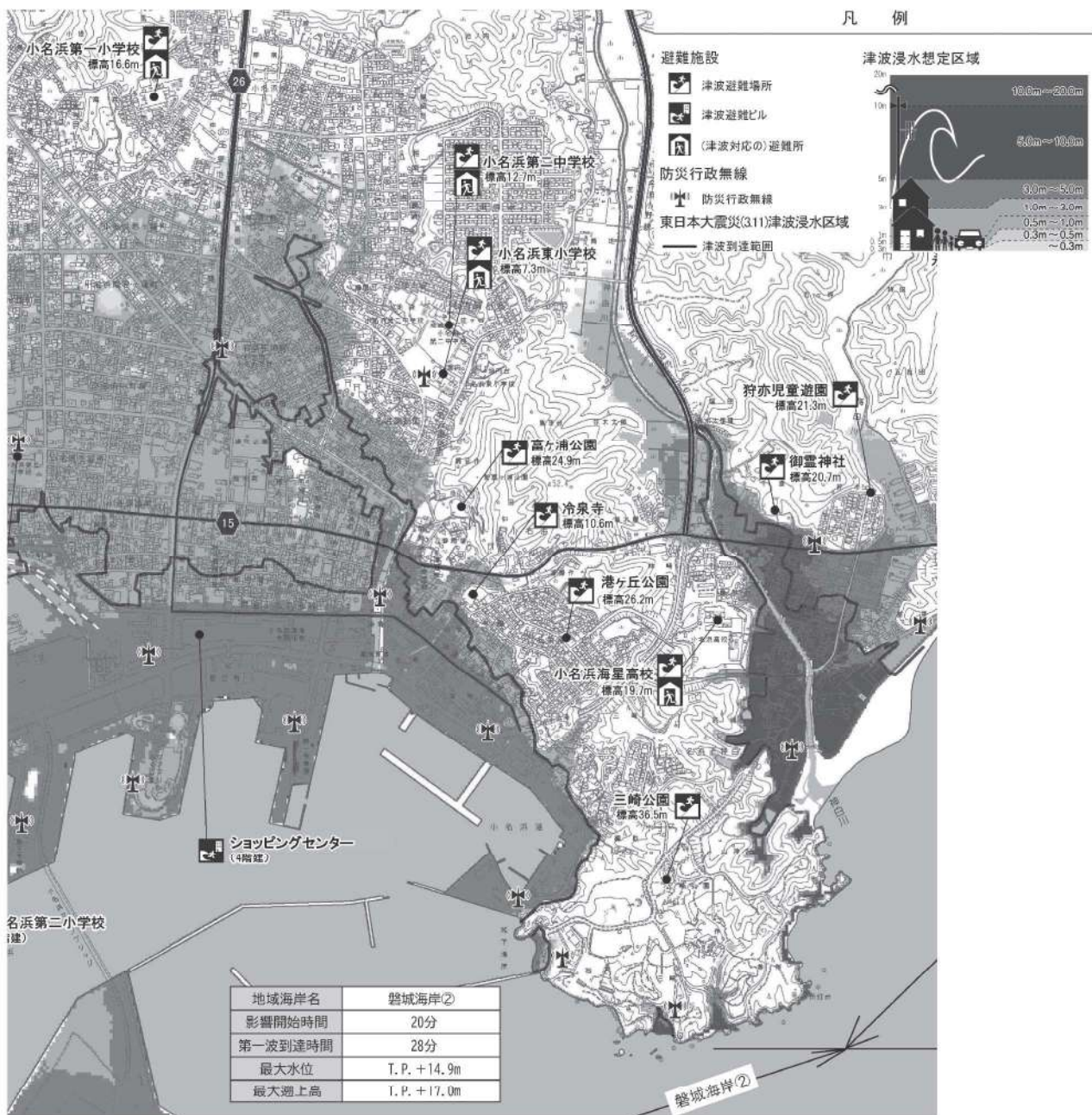


図5

- ① 東日本大震災時には、津波が川沿いに上流へ遡上してきた。
- ② 「竹町」周辺の沿岸部は内陸よりも標高がわずかに高いが、津波浸水深は深い。
- ③ 「辰巳町」の沿岸部にいる場合、ショッピングセンターよりも東にある高台へ避難した方が距離が短い。
- ④ 神白川の河口部では、小名浜の沿岸部よりも浸水深が深い。
- ⑤ 「いわきマリンタワー」の建っている「三崎」地区でも浸水する場所が点在する。
- ⑥ 図5の津波浸水想定区域は、東日本大震災時の浸水区域よりも範囲が広い。

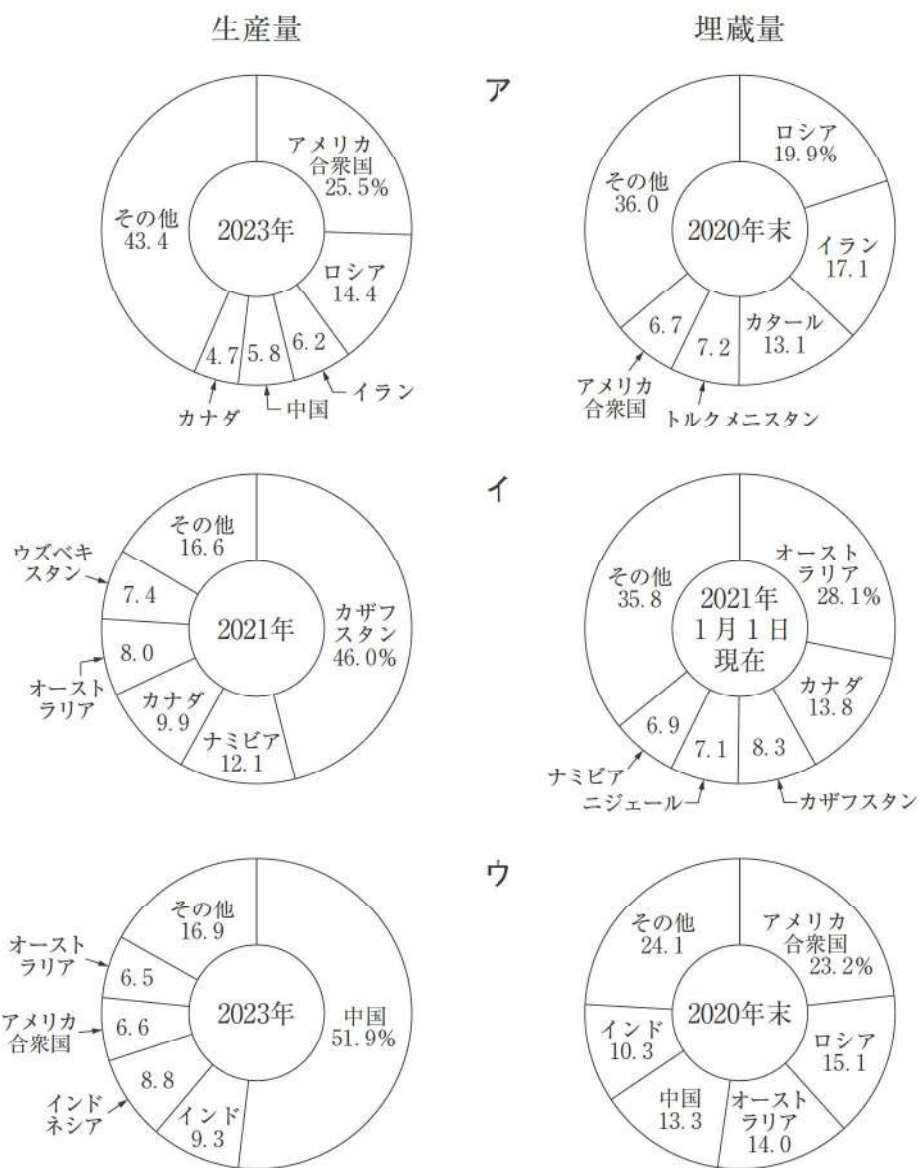
問11 GIS（地理情報システム）を用いて、地震災害の危険度が高い場所を把握する方法として適切でないものを①～④から1つ選び、マークしなさい。 11

- ① 過去に地震災害が起きた時の地区ごとの家屋倒壊率を、階級区分図で示す。
- ② 市街化が進む以前の空中写真を用いて、湿地や水路であった場所を示す。
- ③ 丘陵地を盛土した区域ではなく、切土した新興住宅地を抽出する。
- ④ 軟弱な地層が厚い地域を着色する。

〔Ⅱ〕 世界の資源とエネルギー、環境問題に関する以下の問1～問11に答えなさい。

解答番号は 12 ～ 22

問1 図1には、ウラン、石炭、天然ガスの生産量と埋蔵量の上位5か国と世界に占めるその割合を示した。図1のア～ウに当てはまる組み合わせとして、正しいものを①～⑥から1つ選び、マークしなさい。 12

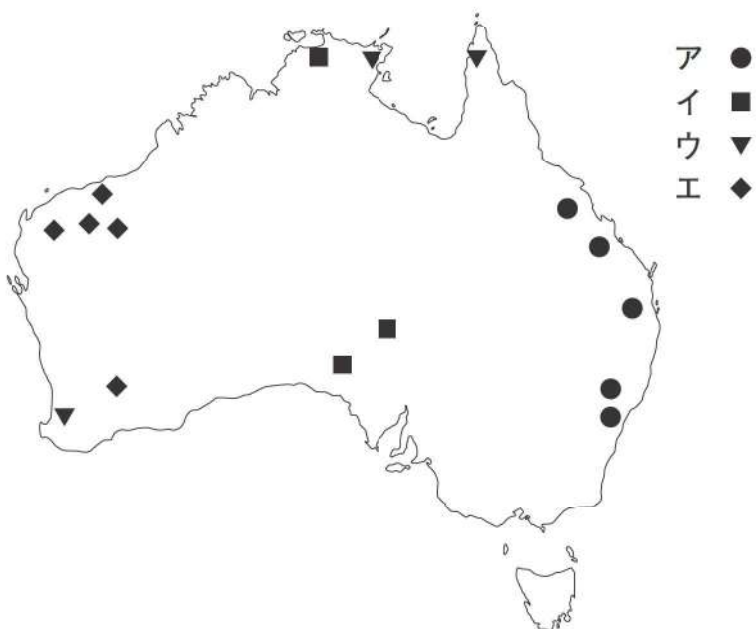


(『世界国勢図会 2024/25』により作成)

図1

	ア	イ	ウ
①	ウラン	石炭	天然ガス
②	ウラン	天然ガス	石炭
③	石炭	天然ガス	ウラン
④	石炭	ウラン	天然ガス
⑤	天然ガス	ウラン	石炭
⑥	天然ガス	石炭	ウラン

問2 オーストラリアは日本における石炭の輸入量のうち約65%を占めている（2024年、重量ベース）。図2のア～エは、オーストラリアにおけるウラン、石炭、鉄鉱石、ボーキサイトのいずれかの産地を示している。図2のア～エのうち、石炭に該当するものを①～④から1つ選び、マークしなさい。 13



(『Diercke Weltatlas 2015』により作成)

図2

- ① ア    ② イ    ③ ウ    ④ エ

問3 2000年代、地下深くに薄く広く存在する石油や天然ガスを水平採掘する技術が開発され、シェール革命が起こった。次のアとイのシェール革命に関する説明の正誤の組み合わせとして、もっとも適切なものを①～④から1つ選び、マークしなさい。

14

ア 開発には化学物質を含んだ大量の水を高圧で岩盤に注入する必要があり、地下水の汚染など環境に悪影響を与える可能性がある。

イ シェールオイルやシェールガス、オイルサンドは、従来の油田やガス田とは異なる方法で生産されるため、非在来型化石燃料と呼ばれる。

	ア	イ
①	誤	誤
②	誤	正
③	正	誤
④	正	正

問4 表1には、原油の生産国と輸入国の上位5か国を示した。表1のア～ウに当てはまる国の組み合わせとして、適切なものを①～⑥から1つ選び、マークしなさい。

15

表1

順位	生産国（2023年）	輸入国（2021年）
1	イ	ア
2	サウジアラビア	イ
3	ロシア	インド
4	カナダ	韓国
5	イラン	ウ

（『世界国勢図会 2024/25』により作成）

	ア	イ	ウ
①	アメリカ合衆国	中国	日本
②	アメリカ合衆国	日本	中国
③	中国	アメリカ合衆国	日本
④	中国	日本	アメリカ合衆国
⑤	日本	アメリカ合衆国	中国
⑥	日本	中国	アメリカ合衆国

問5 日本の原油輸入量における輸入先上位5か国と輸入量に占める割合（2024年）を表2に示した。この5か国のうち、OPEC（石油輸出国機構）への加盟国数を①～⑥から1つ選び、マークしなさい。 **16**

表2

順位	輸入先	%
1	アラブ首長国連邦	43.7
2	サウジアラビア	40.0
3	クウェート	6.8
4	カタール	4.1
5	アメリカ合衆国	2.5

（『日本国勢図会 2025/26』により作成）

- ① 1か国    ② 2か国    ③ 3か国    ④ 4か国    ⑤ 5か国    ⑥ なし

問6 OPEC（石油輸出国機構）に関する説明として、誤っているものを①～④から1つ選び、マークしなさい。 **17**

- ① おもな産油国により、石油政策の調整や原油価格の安定化などを目的に結成された。
- ② 原油価格と産油量の決定権を握り、産油量と輸出量を制限して原油価格を高騰させたことで第4次中東戦争を引き起こした。
- ③ 産油国による石油メジャー（国際石油資本）の企業の国有化などに対抗して、先進国はOPEC非加盟国の油田を開発した。
- ④ 石油メジャー（国際石油資本）による利益の独占から、産油国の資源の主権を回復しようという資源ナショナリズムの高まりが結成の背景となっている。

問7 図3中のア～オのうち、原油の重要な輸送経路となっているホルムズ海峡の位置として正しいものを①～⑤から1つ選び、マークしなさい。 18

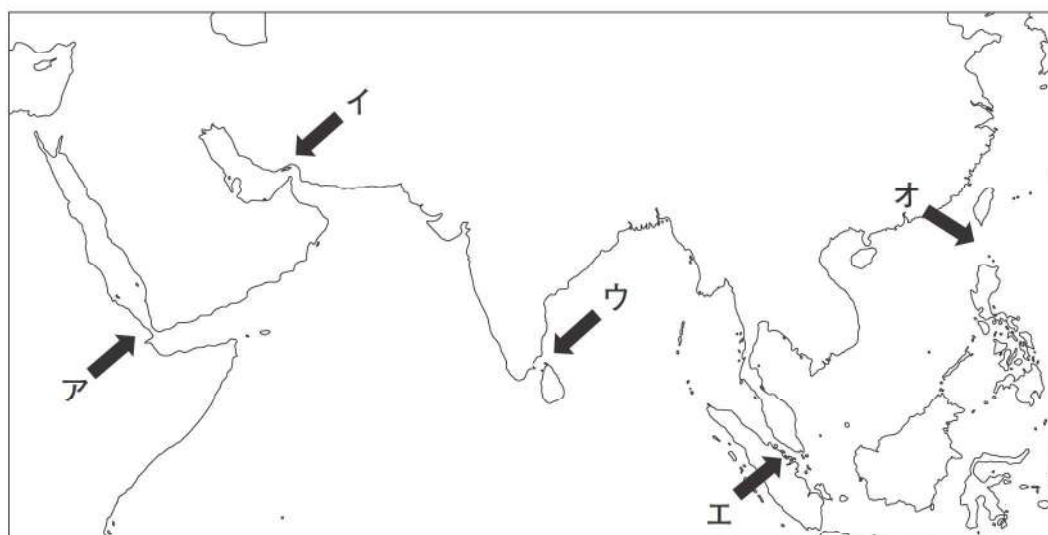


図3

- ① ア    ② イ    ③ ウ    ④ エ    ⑤ オ

問8 産業革命以降の石炭の使用と、1960年代以降の石炭・石油の大量消費によって、大気中の二酸化炭素などの温室効果ガスが増加してきた。そこで、アメリカ合衆国、インド、中国、ドイツ、日本、ロシアの温室効果ガスの排出量（エネルギー起源、CO<sub>2</sub>換算）を表3に示した。表3のア～カのうち、アメリカ合衆国に当てはまるものを①～⑥から1つ選び、マークしなさい。 **19**

表3  
(単位：百万トン)

	1990年	2021年
ア	2,333	11,314
イ	5,115	5,018
ウ	626	2,427
エ	2,643	2,228
オ	1,064	1,012
カ	957	638

(『世界国勢図会 2024/25』により作成)

- ① ア    ② イ    ③ ウ    ④ エ    ⑤ オ    ⑥ カ

問9 アメリカ合衆国、中国、ドイツ、日本、ブラジルの発電電力量（2021年）の内訳を示した表4のうち、ア～ウは、再生可能エネルギーである水力、太陽光、風力のいずれかを示している。表4のア～ウに当てはまる組み合わせとして、適切なものを①～⑥から1つ選び、マークしなさい。 **20**

表4

(単位：億kWh)

	火力	原子力	ア	イ	ウ	その他
アメリカ合衆国	27,311	8,116	2,741	3,828	1,513	238
中国	58,059	4,075	13,390	6,561	3,258	0
ドイツ	3,283	691	250	1,146	493	19
日本	7,738	708	888	94	861	210
ブラジル	1,893	147	3,628	723	168	2

(『世界国勢図会 2024/25』により作成)

	ア	イ	ウ
①	水力	太陽光	風力
②	水力	風力	太陽光
③	太陽光	水力	風力
④	太陽光	風力	水力
⑤	風力	太陽光	水力
⑥	風力	水力	太陽光

問10 再生可能エネルギーの1つとしてバイオ燃料が注目されている。次のアとイのバイオ燃料に関する説明の正誤の組み合わせとして、もっとも適切なものを①～④から1つ選び、マークしなさい。 **21**

ア アメリカ合衆国ではサトウキビを原料に、ブラジルではトウモロコシを原料にしたバイオ燃料の生産が盛んである。

イ バイオ燃料の増産は、食料や飼料の需給バランスや価格に大きな影響を与えることがある。

	ア	イ
①	誤	誤
②	誤	正
③	正	誤
④	正	正

問11 地球温暖化をめぐる国際協力に関する説明として、下線部が誤っているものを①～④から1つ選び、マークしなさい。 **22**

- ① 1988年に設立された「気候変動に関する政府間パネル（IPCC）」は、科学的な見地から温暖化の情報を収集・解析する政府間機構である。
- ② 1992年の国連環境開発会議（地球サミット）では「持続可能な開発」をスローガンに、「気候変動枠組み条約」が採択された。
- ③ 1997年に第3回締約国会議（COP3）で採択された「京都議定書」は、先進国全体で化石燃料の使用量を、1990年を基準として5%削減することを決定した。
- ④ 2015年に第21回締約国会議（COP21）で採択された「パリ協定」は、途上国を含むすべての締約国に、温室効果ガスの削減目標の提出を義務付けた。

〔Ⅲ〕 アフリカに関する以下の問1～問11に答えなさい。解答番号は 23 ～

33

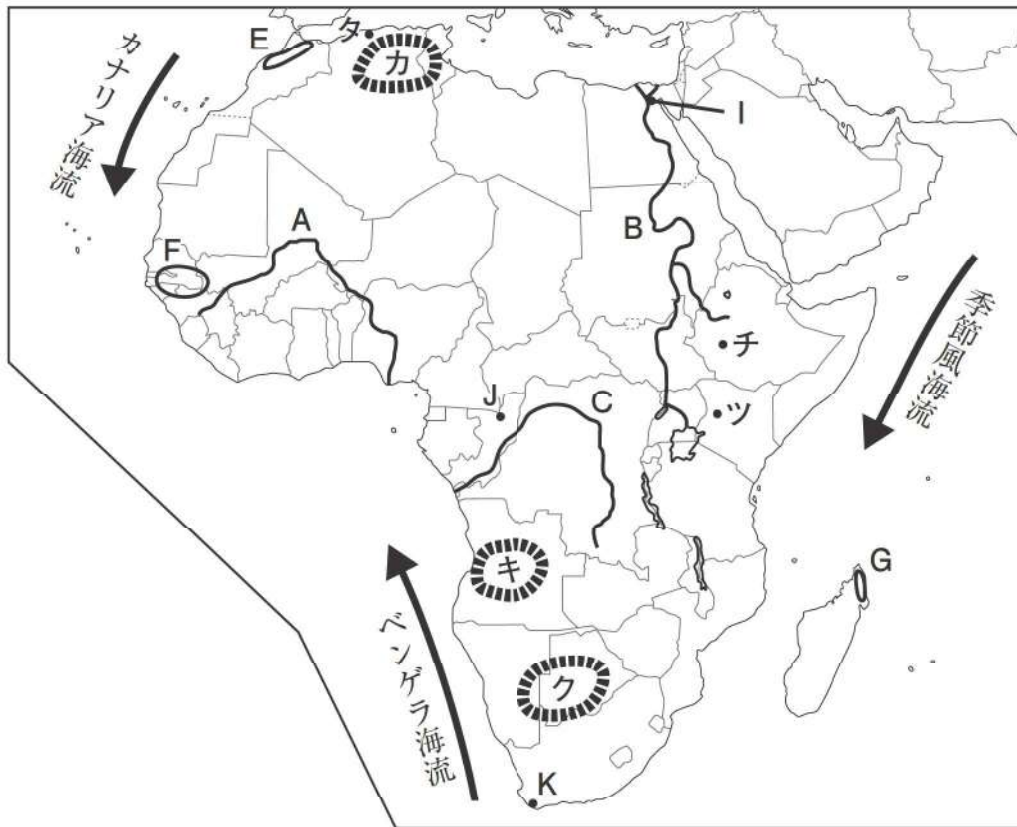


図1

問1 図1中のA～Cは、コンゴ川、ナイル川、ニジェール川のいずれかである。コンゴ川、ナイル川、ニジェール川とA～Cの組み合わせとして、もっとも適切なものを①～⑥から1つ選び、マークしなさい。 23

	①	②	③	④	⑤	⑥
コンゴ川	A	A	B	B	C	C
ナイル川	B	C	A	C	A	B
ニジェール川	C	B	C	A	B	A

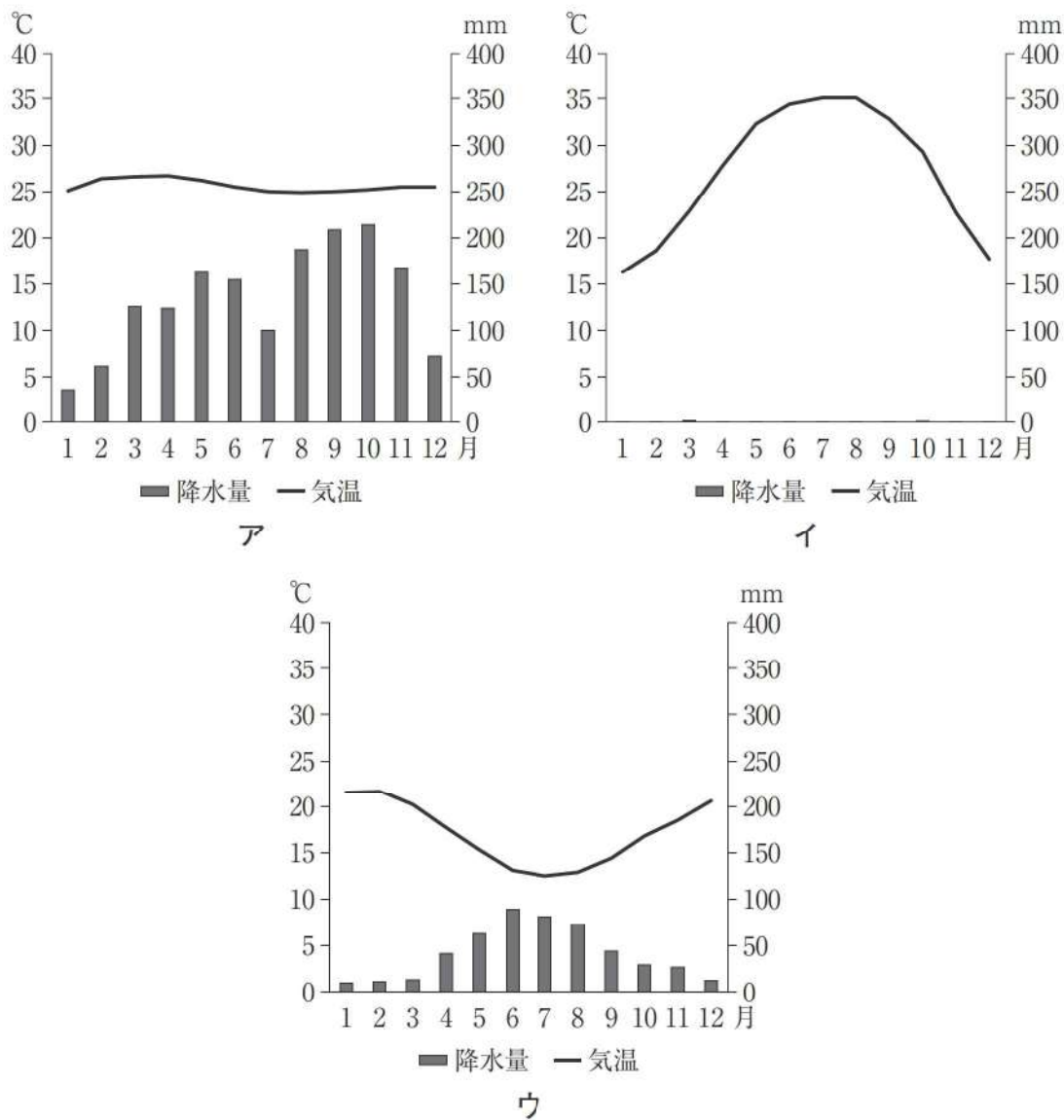
問2 アフリカ沿岸域を流れる図1中のカナリア海流、季節風海流、ベンゲラ海流と寒流、暖流の組み合わせとして、もっとも適切なものを①～⑧から1つ選び、マークしなさい。 **24**

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
カナリア海流	寒流	寒流	寒流	寒流	暖流	暖流	暖流	暖流
季節風海流	寒流	寒流	暖流	暖流	暖流	暖流	寒流	寒流
ベンゲラ海流	寒流	暖流	暖流	寒流	暖流	寒流	寒流	暖流

問3 図1中のE～Gの地域で見られる特徴的な植生は、常緑広葉樹林、疎林・草原、熱帯林のいずれかである。常緑広葉樹林、疎林・草原、熱帯林とE～Gの組み合わせとして、もっとも適切なものを①～⑥から1つ選び、マークしなさい。 **25**

	①	②	③	④	⑤	⑥
常緑広葉樹林	E	E	F	F	G	G
疎林・草原	F	G	E	G	E	F
熱帯林	G	F	G	E	F	E

問4 図2のア～ウは、図1中のI～Kのいずれかの雨温図である。I～Kとア～ウの組み合わせとして、もっとも適切なものを①～⑥から1つ選び、マークしなさい。 26



(「気象庁ホームページ」により作成)

図2

	①	②	③	④	⑤	⑥
I	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
J	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
K	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問5 図1中のカ～クの地域で主に話されている言語は、アラビア語とフランス語、英語とその他言語、ポルトガル語のいずれかである。アラビア語とフランス語、英語とその他言語、ポルトガル語とカ～クの組み合わせとして、もっとも適切なものを①～⑥から1つ選び、マークしなさい。 **27**

	①	②	③	④	⑤	⑥
アラビア語とフランス語	カ	カ	キ	キ	ク	ク
英語とその他言語	キ	ク	カ	ク	カ	キ
ポルトガル語	ク	キ	ク	カ	キ	カ

問6 アフリカにおける歴史や文化について説明した文の下線部のうち正しいものを①～④から1つ選び、マークしなさい。 **28**

- ① アフリカ大陸でみられる直線的な人為的国境は、民族間対立を引き起こす要因となっている。
- ② アフリカの国ぐにが植民地として支配されていた時の宗主国はヨーロッパやアメリカ合衆国である。
- ③ サブサハラの内には、ムスリムが多い。
- ④ 1991年の廃止まで、南アフリカ共和国では人種隔離政策で黒人が差別され、その他の有色人種が優遇されていた。

問7 図3中の①～④は、エジプト、チュニジア、モロッコ、ナイジェリアの輸出品目の割合を示したものである。このうちもっともモノカルチャー経済となる経済構造の国として、適切なものを①～④から1つ選び、マークしなさい。輸出品目の割合はナイジェリアで2018年、その他で2019年のものである。 **29**

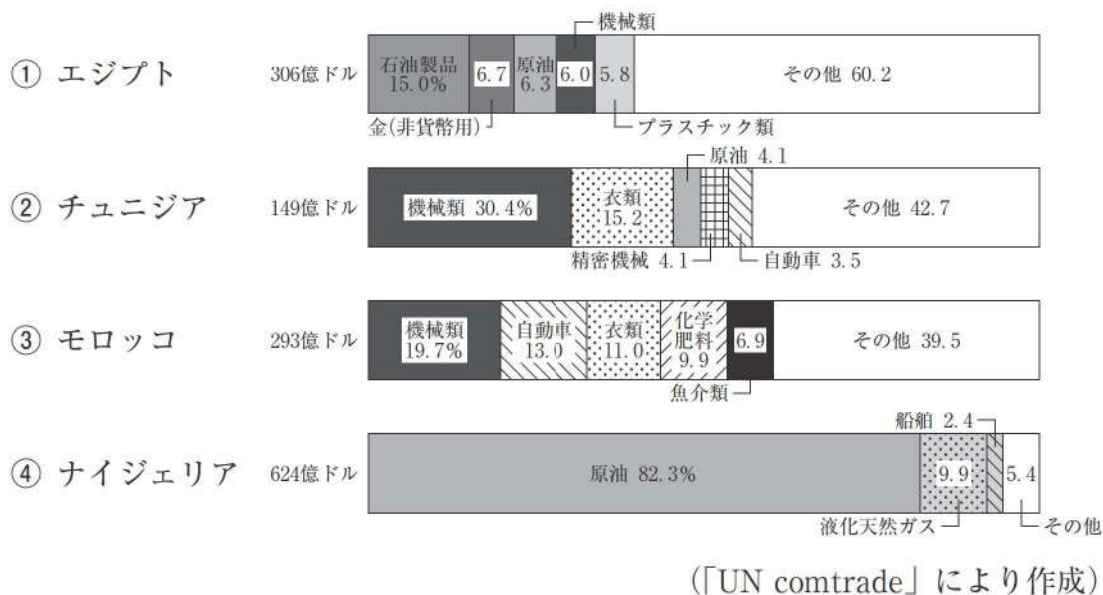


図3

問8 表1のサ～スは、コンゴ民主共和国、タンザニア、ボツワナの輸出金額が多い上位5品目とその割合を示したものである。コンゴ民主共和国、タンザニア、ボツワナとサ～スの組み合わせとして、もっとも適切なものを①～⑥から1つ選び、マークしなさい。輸出金額の割合はコンゴ民主共和国で2022年、タンザニアとボツワナで2023年のものである。 30

表1

サ		シ		ス	
品目	割合 (%)	品目	割合 (%)	品目	割合 (%)
銅	81.1	ダイヤモンド	78.2	金（非貨幣用）	42.5
化学薬品	13.7	銅鉱	9.2	野菜と果実	8.2
コバルト製品	1.0	機械類	4.0	葉たばこ	4.7
卑金属鉱	0.9	化学薬品	1.0	コーヒー豆	3.1
カカオ豆	0.6	牛	0.8	ごま	3.1

（『データブック オブ・ザ・ワールド 2025年版』により作成）

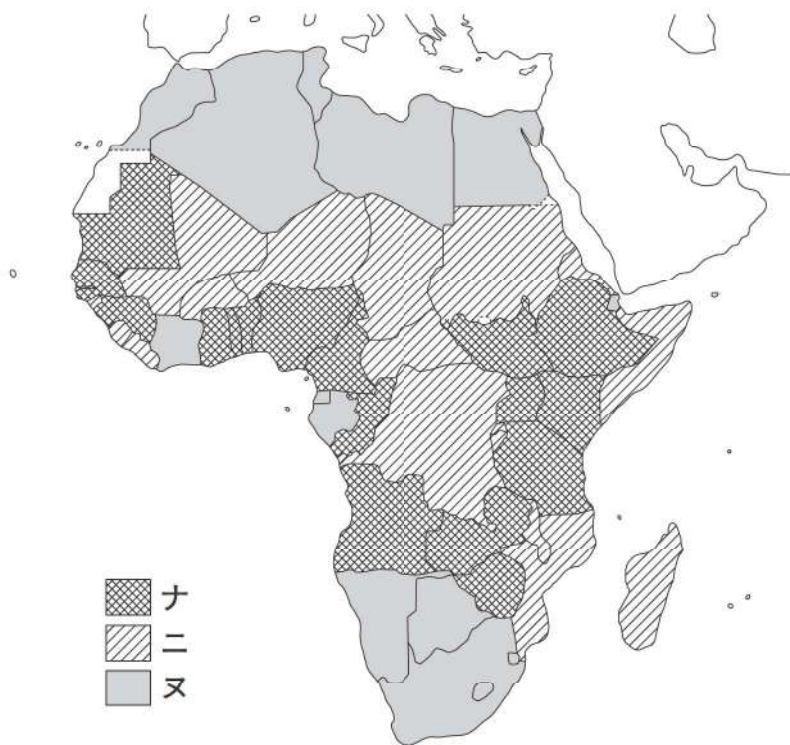
	①	②	③	④	⑤	⑥
コンゴ民主共和国	サ	サ	シ	シ	ス	ス
タンザニア	シ	ス	サ	ス	サ	シ
ボツワナ	ス	シ	ス	サ	シ	サ

問9 次の文M～Oは、図1中の地点タ～ツのいずれかの農業的特徴について説明した文である。M～Oとタ～ツの組み合わせとして、もっとも適切なものを①～⑥から1つ選び、マークしなさい。 31

- M 三角貿易を契機に広がった茶栽培が行われている。
- N 小麦栽培と果樹栽培を組み合わせた農業が行われている。
- O 地形的特徴を活かしてコーヒー栽培が行われている。

	①	②	③	④	⑤	⑥
M	タ	タ	チ	チ	ツ	ツ
N	チ	ツ	タ	ツ	タ	チ
O	ツ	チ	ツ	タ	チ	タ

問10 図4は、アフリカの国ぐににおける1人あたりGNI（2022年）を示したもので、図4中のナ～ヌは、高位、中位、低位のいずれかを示したものである。高位、中位、低位とナ～ヌの組み合わせとして、もっとも適切なものを①～⑥から1つ選び、マークしなさい。 **32**



(『帝国書院ウェブサイト』により作成)

図4

	①	②	③	④	⑤	⑥
高位	ナ	ナ	ニ	ニ	ヌ	ヌ
中位	ニ	ヌ	ナ	ヌ	ナ	ニ
低位	ヌ	ニ	ヌ	ナ	ニ	ナ

問11 アフリカにおける現代的課題について説明した文の下線部のうち、もっとも適切なものを①～④から1つ選び、マークしなさい。 33

- ① 交通条件の差異によって、沿岸部の経済発展は内陸部より遅れている。
- ② 中国からの資源確保を目的とした投資によって、様々な国で交通インフラが整備されている。
- ③ 難民の発生地域はアフリカ南部の国ぐにでもっとも多い。
- ④ 基幹産業となりうる鉱産資源の開発は国内企業が中心的な役割を果たしている。